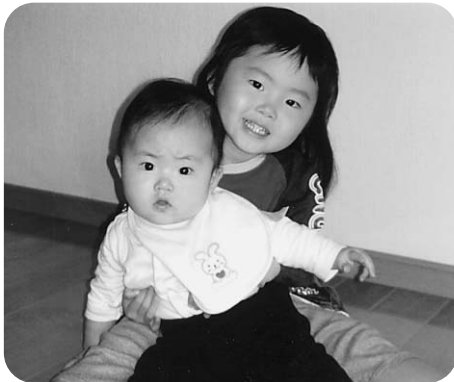


あこやかちゃん

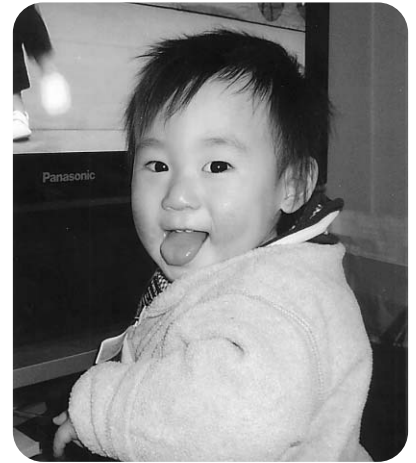


はる花ちゃん・もも花ちゃん

(平成21年4月2日生・平成18年8月7日生)
両親＝林 洋之・久美子さん〔神宮寺〕
「いつまでも姉妹仲良くしてね。」



ゆりあ
優里彩ちゃん(平成20年10月3日生)
両親＝日下直樹・久美さん〔二〕
「いつも元気いっぱい！
おなか満たされてご機嫌♪」



あらた
新太ちゃん(平成21年1月28日生)
両親＝石橋英道・光江さん〔椎名内〕
「くるま大好き!!
一緒に遊ぼうね!!」

すこやかちゃんを募集しています

掲載を希望する人は、秘書広報課広報聴班(〒289-2595旭市二の1920・☎62-8070)へ。
対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課にあります。



12 式年御神幸

あさひ浪漫紀行
—文化財を訪ねて—

4月に雷神社(見広)が香取市の豊玉姫神社、東庄町の東大社とともに銚子へ神幸します。平安時代に銚子の海が荒れ、甚大な被害をもたらしたため、三社により海神の怒りを鎮めようと宣言が下ったのが起源と伝えられています。当初は毎年実施され、10回目からは20年ごとに執り行われています。

三社の神輿は小船木の神逢塚で合流した後、外川の浜へ向かいます。三社を先導するのが露払い役の弥勒三番叟(倉橋)で、沿道の各所に設けられた番所で「浜大漁、丘万作」を祈願して舞われます。

外川では、神輿が海へ入るお浜降りと海水をすくい取るお潮汲みが行われます。御神幸の核といえるもので、神の里帰りを象徴しており、怒りを鎮め、汚れを払い、豊穣を願っていると考えられます。

御祭神である豊玉姫神社の豊玉姫命は、東大社の玉依姫命と姉妹の関係にあり、ともに海にかかわります。雷神社も主祭神は天穂日命ですが、合祀される

別雷神命は水とのかかわりが強いといえます。



▲倉橋の弥勒三番叟

〔生涯学習課文化振興班〕

暮らしのカレンダー

3日(水) 旭中央病院附属看護専門学校卒業式
5日(金) 東総工業高校卒業式
6日(土) 旭農業高校卒業式
12日(金) 一中・海上中・飯岡中・干潟中卒業式
13日(土) 二中卒業式
15日(月) 市県民税、所得税の申告受け付け締め切り
18日(木) 共和小卒業式
19日(金) 市内小学校卒業式(共和小を除く)
21日(日) 春分の日
熊野神社の神楽
27日(土) 鎌数伊勢大神宮の神楽(～28日(日))

編集後記

飯岡刑部岬展望館く光と風くでは現在、富士山の写真展が開催されています。これは、静岡県富士市の富士山百景写真コンテストの入賞作品を展示しているものですが、足を運んでみると、思っていた以上に素晴らしいものでした。刻々と変化する富士山の表情も美しいのですが、富士山のふもとで生活する人々の日常を、当たり前のよう、そしてさりげなく見守る富士山の姿がとても印象的で、そんな作品が数多く展示されていて、なれました。(ま)